

平成 21 年度第 5 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 22 年 1 月 27 日（水）9 時 30 分～14 時 00 分
2. 場 所 大阪府立大学中之島サテライト
3. 出席者 （敬称略、順不同）

大阪大学附属図書館	稲葉 洋子
関西学院大学図書館	兄井 栄子
京都大学附属図書館	渡邊 伸彦
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
大阪府立大学学術情報センター	武藤 記子
神戸市外国語大学学術情報センター	飯島 祐子
大阪国際大学総合メディアセンター枚方図書館	尾崎 茂夫
京都産業大学図書館	真部 理恵
追手門学院大学附属図書館	高畑 悦子
京都学園大学図書館	清水 漸

4. 議 事

1) 平成 21 年度「中級研修活動報告書」について

① 表紙デザインの選定

兄井委員、真部委員から提出された 7 つの候補案の中から選定した。

背にタイトル「行動するライブラリアンをめざして」、裏表紙に「KIRALI」のロゴを入れることとした。

② 校正作業

稲葉委員が作成した校正第 2 版についてページ構成、写真などを中心に最終チェックを行った。

本人許諾が必要と思われる写真については、個別に連絡をとって了解を得ることとした。

未提出の「あとがき」原稿を待つて最終稿を確定する予定である。

③ 刊行スケジュールと発送

2 月 1 日から 10 日まで賛助会員へ広告掲載を依頼した後に印刷業者へ発注し（300 部）、納品は 2 月末予定であることが報告された。

3 月初旬に参加者個人宛と機関宛に送付することが確認された。

奥付の刊行日付は平成 22 年 3 月 31 日とすることにした。

2) 平成 22 年度研修事業について

大阪大学附属図書館総合図書館図書館ホールを会場として使用することとし、

企画案、スケジュール案について検討した。

① 1日目

業務別テーマ研修は1コマの所要時間を50分（質疑応答を含む）とすることにした。

「参加者自己紹介」は、食堂の混む時間帯を調査し、昼休憩前・後のいずれかに実施することにした。

情報交換会は17:45～19:30とし、参加していただく講師からは会費を徴収しないことが確認された。

② 2日目

追手門学院大学心理学部三川俊樹教授が講師を引き受けて下さることが高畑委員から報告された。

講師2名で実施する案もあったが、1名に絞った方が一貫してわかりやすい内容になるということで、三川先生に終日担当していただくことになった。

「コミュニケーション」をテーマとし、時間帯は10:10～11:50、12:50～16:45という条件のみをつけて三川先生に依頼し、講演タイトルや進行方法などについては先生に一任することとした。

③ 日程について

今年度は初任者研修であることから、10月ではなく6月に開催できないか可能性を探ることになった。三川先生の予定を高畑委員が、会場の予約状況を稲葉委員が確認し、可能であれば6月開催として企画案を提出することが了解された。

④ 支出案について

消耗品等の購入費を予備費として計上することが確認された。

講師等弁当代・お茶代については稲葉委員が業者に確認することになった。

3) その他

① 現主査（尾崎委員）の任期は5月末迄であるが、研修を6月に開催することになった場合、準備を円滑に進めるために次期主査を内定して進めた方がよいとの意見があり、京都大学附属図書館渡邊委員に依頼する方向で意見が一致した。

② 次回専門委員会は、初任者研修開催日程が決まり、3月11日開催の運営委員会にて次年度研修事業案「初任者研修」についての了承を得た場合、以下のとおり開催する予定である。

開催が6月 3月下旬

開催が10月 4～5月

以 上